

## 第 7 母 子 保 健

母子保健対策の目標は、母性の健康保持増進と心身ともに健全な児童の育成を推進することであり、保健所は市の実施する母子保健活動の評価等をふまえ、母子保健従事者の資質向上のための支援を行いました。

また、母性保護、乳幼児の健康に関しては、県立小児保健医療センターの協力により療育相談事業を実施するとともに、他関係法に基づく保健および福祉に関する事業との連携等に努めました。

1 妊娠の届出状況（妊娠週数別）

平成26年度

妊娠届出者数	妊 娠 週 数					
	満11週以内	満12～19週	満20～27週	満28週～ 分娩まで	分娩後	不詳
	222	58	1	3	-	-

2 妊婦一般健康診査実施状況

平成26年度

受診券（別冊） 交付数	受診実人員*	受診延人員*	指導区分結果別延人員		
			異常なし	要指導	要精査
300	461	3,221	3,194	27	

3 保健指導実施状況

平成26年度

	妊婦		産婦		乳児		幼児		電話 相談 延人員				
	実人員	延人員 <small>(再掲)健診 の事後指導</small>	実人員	延人員 <small>(再掲)健診 の事後指導</small>	実人員	延人員 <small>(再掲)健診 の事後指導</small>	実人員	延人員 <small>(再掲)健診 の事後指導</small>					
高島市	300	-	341	1	-	1	85	28	440	419	198	931	130

4 健康教育（集団指導）実施状況

平成26年度

	思春期・未婚女性学級		婚前・新婚学級		両（母）親学級		育児学級		その他		計	
	開催回数	参加延人員	開催回数	参加延人員	開催回数	参加延人員	開催回数	参加延人員	開催回数	参加延人員	開催回数	参加延人員
高島市	0	0	0	0	6	58	202	2,409	22	434	230	2,901

5 乳幼児健康診査実施状況

平成26年度

	乳 児				幼 児					
	3・4か月		9・10か月		1歳6か月児健診		2歳6か月児健診		3歳児健康診査	
	対象人員	受診実人員	対象人員	受診実人員	対象人員	受診実人員	対象人員	受診実人員	対象人員	受診実人員
高島市	323	316	315	307	352	349	323	315	391	369

※6・7か月は健康相談を実施

## 6 乳幼児発達相談指導事業

高島市

平成26年度

区分	年齢（年度末現在）								
	0歳	1歳	2歳	3歳	4歳	5歳	6歳以上	計	
(1) 発達障害	①精神遅滞	0	0	2	1	1	0	0	4
	②境界域精神遅滞	0	2	3	2	4	2	0	13
	③広汎性発達障害	0	0	0	0	0	2	0	2
	④ことばの遅れ	0	1	6	8	4	4	0	23
	⑤注意欠陥/多動性障害	0	0	0	0	0	0	0	0
	⑥その他	0	0	3	10	5	8	2	28
(2) 心因性の問題	0	0	0	0	0	0	0	0	
(3) 児の問題なし	0	0	1	0	2	0	1	4	
計（実人員）	0	3	15	21	16	16	3	74	
延べ相談回数	0	3	17	25	21	20	3	89	
（再掲）今年度新規（実人員）	0	2	12	17	6	3	0	40	
（再掲）不適切な養育の問題（実人員）	0	1	0	0	0	0	0	1	

## 7 療育相談指導事業

小児科（年間開催回数7回）

平成26年度

区分	延べ数	実数	相談結果				
			異常なし	要指導	要観察	要精健	要医療
高島市	11	10	1	6	2	-	1

## 8 ハイリスク妊産婦・新生児援助事業

### (1) 妊婦

体重増加・貧血・尿糖・高血圧	-
妊娠高血圧症候群	-
切迫流産・早産	-
身体疾患	-
精神疾患	-
若年妊婦	2
高年妊婦	-
知的障害	-
外国籍の妊婦	-
未婚（シングルマザー）	1
家庭環境問題	-
経済的問題	-
その他	-
合計	3

### (2) 産婦

妊娠高血圧症候群後遺症	1
身体疾患	3
若年初妊婦	-
高年初妊婦	-
精神疾患	4
知的障害	-
育児不安大	15
マタニティーブルー	-
外国籍の産婦	-
未婚（シングルマザー）	2
家庭環境問題	-
経済的問題	-
その他	-
合計	25

### (3) 新生児

低出生体重児 2000g以上～2500g未満	5
1500g以上～2000g未満	-
1000g以上～1500g未満	-
1000g未満	-
小計	5
多胎	-
新生児仮死（重症）	-
感染症	-
染色体異常	-
心疾患	1
奇形	-
身体的問題	3
その他	2
合計	11

連絡のあったケースへの指導状況（実人数）

平成26年度

	対象者数 (連絡件数)	初回の指導方法（実人員）				事後指導			
		訪問	電話	その他	合計	訪問	電話	健診	その他
妊婦	2	1	-	-	1	-	-	-	1
産婦	23	22	-	-	22	5	1	-	-
新生児	22	20	-	-	20	7	-	-	-
合計	47	43	-	-	43	12	1	-	1

## 9 人工妊娠中絶件数（母体の年齢階級別）

平成26年度

妊娠週数	20歳未満	20～24	25～29	30～34	35～39	40～44	45～49	50歳以上	不詳	計
7週以前	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
8～11週	-	-	-	2	1	-	-	-	-	3
12～15週	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
16～19週	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
20・21週	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
不詳	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
合計	-	-	-	2	2	-	-	-	-	4

## 10 母子保健関係事業

市の母子保健活動を支援するため、療育相談指導事業（小児科）を実施するとともに、周産期保健医療支援等を中心に事業を実施しています。さらに、医療機関との連携を図りながら事業が円滑に実施され、効率的・効果的な母子保健管理体制の充実、適切な母子保健サービスの提供に努めました。

### (1) 母子保健従事者研修会

開催日：平成26年11月28日（金）

内容：「子どもの発達の見方 ―神経学的内容を中心に―」

講師：滋賀県立小児保健医療センター小児科 魚住 梓 医師

参加者：16名

### (2) 周産期保健医療連絡調整会議

開催日：平成27年3月17日（火）

開催場所：高島保健所

議題：周産期保健医療の現状について

ハイリスク妊産婦・新生児連絡対応状況について

高島市における10代の妊産婦支援について

情報交換

参加者：7名（管内医療機関助産師, 高島市保健師, 高島保健所保健師等）

### (3) 特定不妊治療対策

不妊治療の経済的負担を軽減するため、医療保険が適応されない特定不妊治療（体外受精および顕微授精）に要する費用の一部を助成しています。平成27年4月からは、特定不妊治療の過程で男性の治療として行う「精巣または精巣上体からの精子採取の手術」（精巣内精子生検採取法（TESE）、精巣上体精子吸引法（MESA））を必要とした場合も費用の一部を助成しています。（本庁執行）

申請：45件（実28組の夫婦）